

2025 年 1 月 1 日現在

東京大学運営方針委員の略歴及び選考理由

氏名：本田 桂子（ほんだ けいこ）

現職：コロンビア大学 Adjunct Professor and Adjunct Senior Research Scholar

略歴：1984 年 3 月 お茶の水女子大学 卒業

1984 年 4 月 ベイン・アンド・カンパニー・ジャパン・インコーポレイテッド 入社

1986 年 5 月 シェアソン・リーマン・ブラザーズ証券株式会社 入社

1989 年 5 月 ペンシルベニア大学経営学大学院（ウォートン・スクール）修士課程 修了

1989 年 7 月 マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン 入社

1999 年 7 月 マッキンゼー・アンド・カンパニー パートナー

2007 年 7 月 同 ディレクター（シニアパートナー）

2013 年 7 月 世界銀行グループ多数国間投資保証機関 長官

2014 年 6 月 同 長官 CEO（～2019 年 10 月）

2018 年 9 月 国際連合 投資委員会委員（～現在）

2020 年 1 月 コロンビア大学国際公共政策大学院

Adjunct Professor and Adjunct Senior Research Scholar（～現在）

2020 年 3 月 AGC 株式会社 社外取締役（～現在）

2020 年 6 月 株式会社三菱 UFJ ファイナンシャル・グループ 社外取締役（～現在）

2022 年 6 月 株式会社リクルートホールディングス 社外取締役（～現在）

運営方針委員の在任年数：0 年

【選考理由】

本田氏はマッキンゼー・アンド・カンパニーにおいて長年にわたり企業戦略や M&A 等に関する助言を行った後、世界銀行グループ多数国間投資保証機関の長官 CEO を経て、現在はコロンビア大学 Adjunct Professor and Adjunct Senior Research Scholar として ESG 投資に関する教育研究を行っている。さらに、過去にはシンガポール政府による Asia Sustainable Infrastructure Advisory Panel のメンバーを務めたほか、現在は AGC 株式会社、株式会社三菱 UFJ ファイナンシャル・グループ、株式会社リクルートホールディングスの社外取締役を務める。

以上のとおり、本田氏はその経歴から大学における教育研究活動に関する十分な知識・理解とともに経営、金融経済、ESG・サステナビリティに関する豊富な経験と深い専門知識を有しており、東京大学憲章をはじめとする本学の理念・目標を共有し、世界の公共性に奉仕する東京大学の使命を踏まえ、東京大学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、建設的な対話を通じ、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められることから、運営方針委員に相応しいと判断した。

以上